

第３回中野区バリアフリー基本構想改定協議会

- 移動等円滑化促進地区・重点整備地区について
- 区民アンケート調査・団体ヒアリングの結果について
- 移動等円滑化促進方針について
- 令和7年度のスケジュールについて

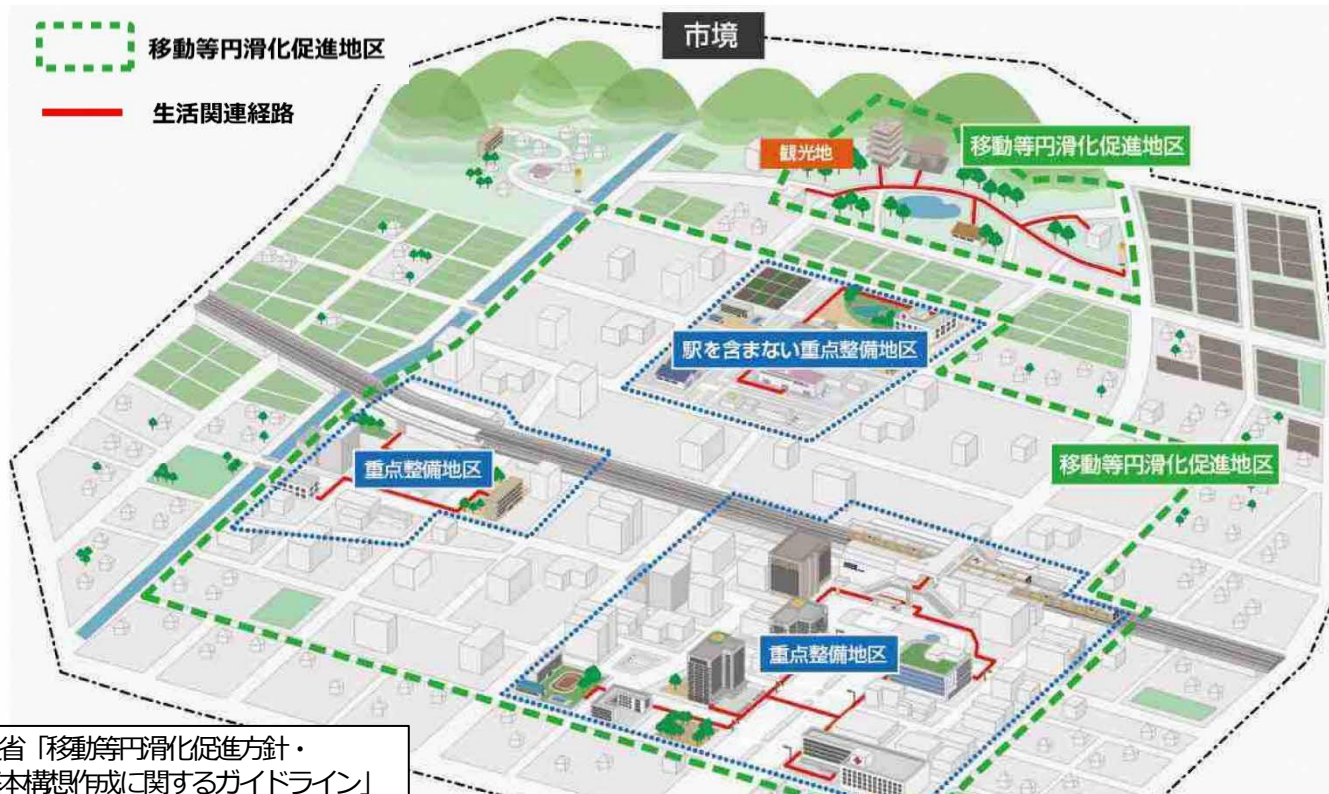
● 移動等円滑化促進地区・重点整備地区について

移動等円滑化促進地区とは

旅客施設を中心とした地区や、不特定多数の区民または高齢者、障害者等が利用する施設（生活関連施設）が集まった地区

重点整備地区とは

移動等円滑化促進地区のうち、バリアフリー化の事業の実施が特に必要であり、バリアフリー化を重点的・一体的に実施する地区

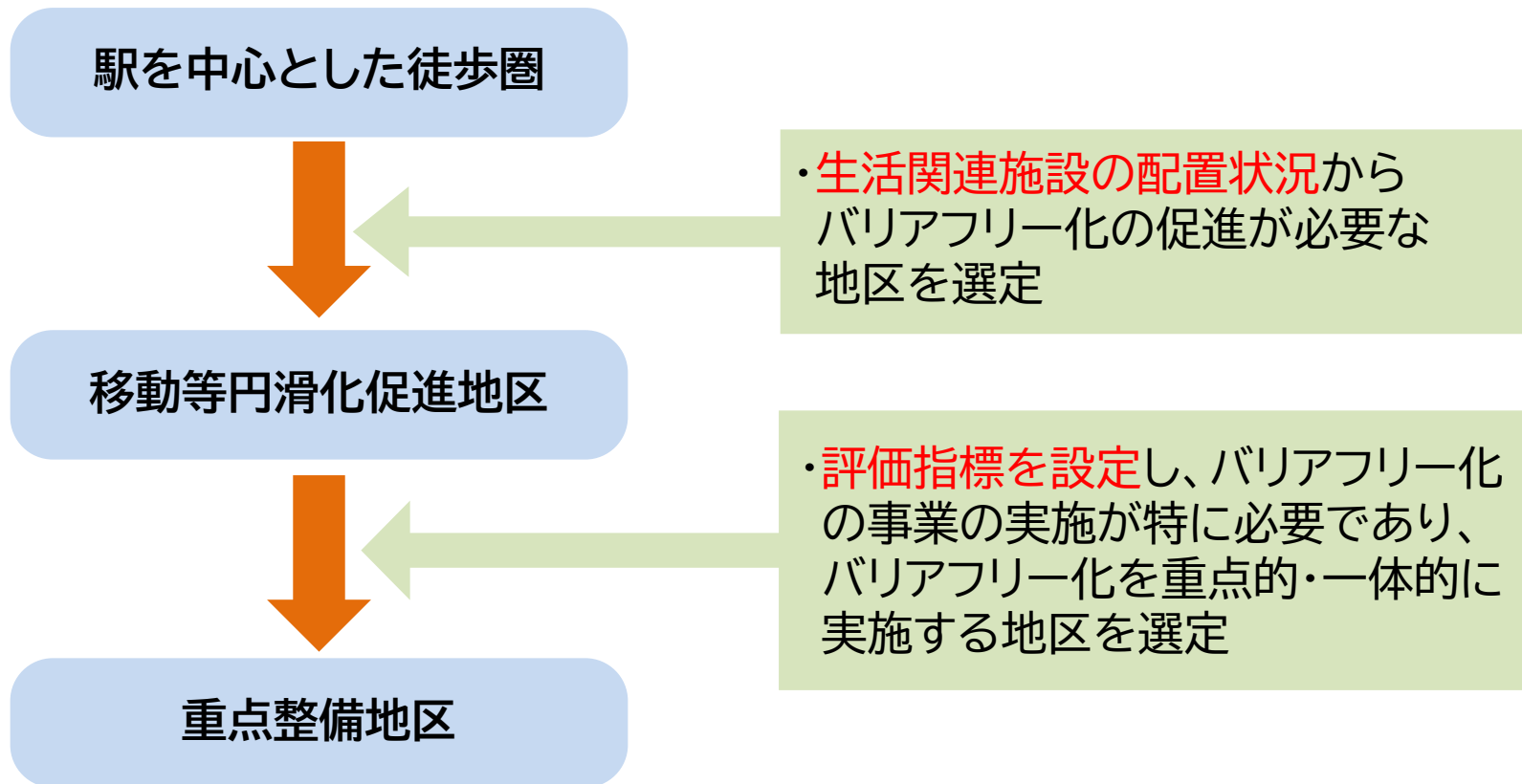


出典：国土交通省「移動等円滑化促進方針・バリアフリー基本構想作成に関するガイドライン」

● 移動等円滑化促進地区・重点整備地区について

移動等円滑化促進地区・重点整備地区の選定の考え方

中野区では、次の考え方により促進地区・重点整備地区を選定します。



● 移動等円滑化促進地区・重点整備地区について

生活関連施設の設定

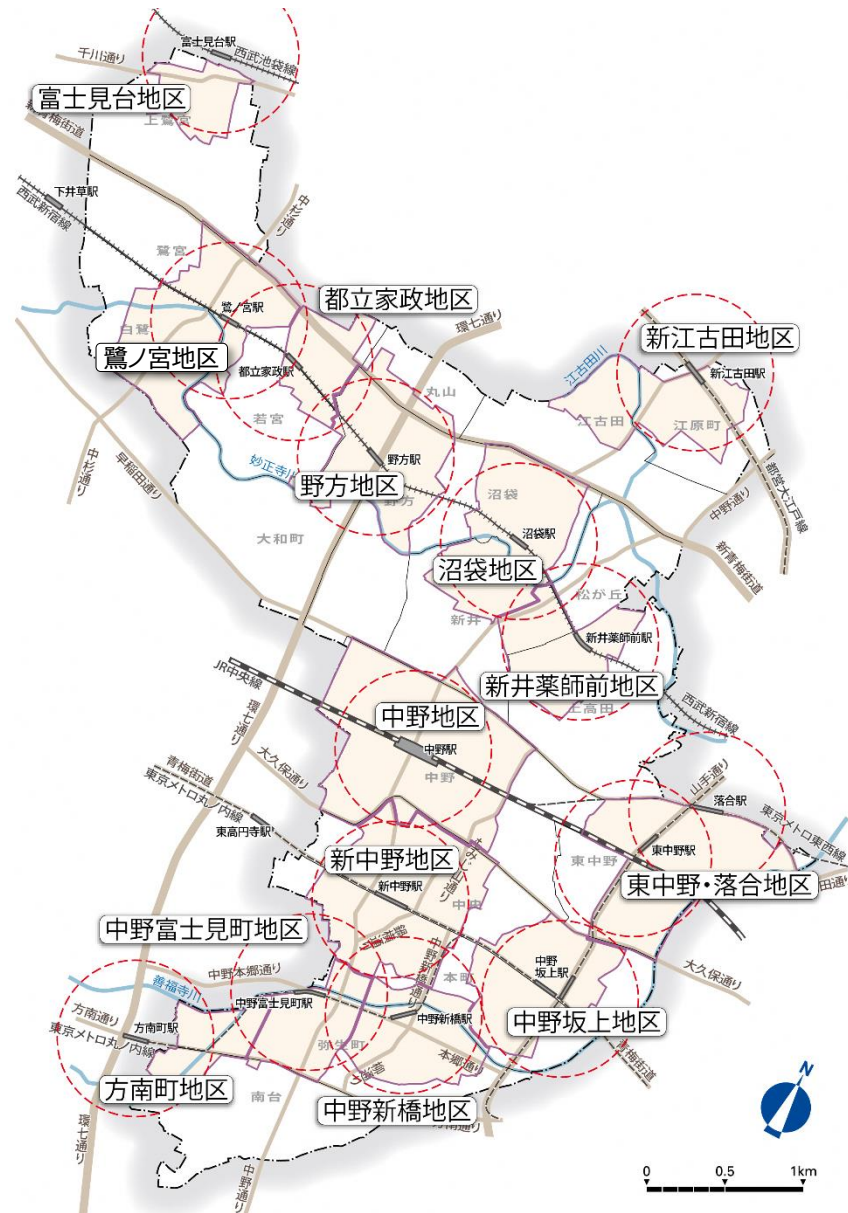
中野区では、駅を中心とした徒歩圏（概ね500m圏内）に所在する施設のうち、以下の施設を生活関連施設（不特定多数の区民または高齢者、障害者等が利用する施設）に設定する。

項目	抽出条件
旅客施設	鉄道駅
公共施設	区役所、地域事務所、警察署、消防署、税務署、都税事務所、法務局、年金事務所
文化・スポーツ施設	図書館、資料館、区民活動センター、ホール、産業振興センター、体育館、運動広場、スポーツ・コミュニティプラザ
保健・福祉施設	保健所、すこやか福祉センター、地域包括支援センター、 高齢者会館 高齢者福祉センター、介護保健施設、障害者施設
医療施設	病院(病床数20床以上)
教育・児童厚生施設	小学校、中学校、特別支援学校、児童館
金融機関	郵便局、都市銀行
商業施設	店舗面積500㎡以上の店舗
公園	面積2,000㎡以上の都市公園

● 移動等円滑化促進地区・重点整備地区について

移動等円滑化促進地区の設定

移動等円滑化促進地区は、区内に所在する鉄道駅から周辺500m圏内を対象として設定し、地区の範囲は区内の生活関連施設の配置状況から設定する。



● 移動等円滑化促進地区・重点整備地区について

重点整備地区の選定に係る評価指標

重点整備地区は、移動等円滑化促進地区のうち、以下の評価が高い地区を選定します。

評価項目		評価の考え方	評価指標
区民評価による地区の バリアフリー化の必要性		・区民意見にてバリアフリー化の 必要性の高い地区を優先する。	・アンケート調査による バリアフリー化の評価
基 礎 評 価 指 標	地区内の人口等	・地区内の人口等が多い地区を 優先する。	・駅を中心とする500m圏内の 夜間人口、高齢者数、乳幼児数
	駅の利用者数	・駅利用者数の多い地区を 優先する。	・駅の乗降人員
	バスの運行本数	・各駅からのバス発車数が多い地 区を優先する。	・各駅の最寄りのバス停留所を発 車しているバス本数
	地区内の施設数	・施設が多く立地している地区を 優先する。	・駅を中心とする500m圏内の 施設数
まちづくり等の動向		・まちづくりや基盤整備との 連携が見込める地区を優先する。	・まちづくり計画や基盤整備等の 有無

● 区民アンケート調査・団体ヒアリングの結果について

アンケート結果・団体ヒアリングの概要

・アンケート調査概要

調査対象	・ 区内在住者（無作為抽出した18歳以上） ・ 障害者団体の会員 ・ 子育て世代（児童館を利用している子どもの保護者）
配布・回収方法	・ 郵送又は団体、児童館を通じて配布、郵送又はWEB回答
調査期間	・ 令和6年11月下旬～令和7年1月上旬
調査結果	・ 配布数：4,490件 ・ 回収数：1,165件（回収率25.9%）

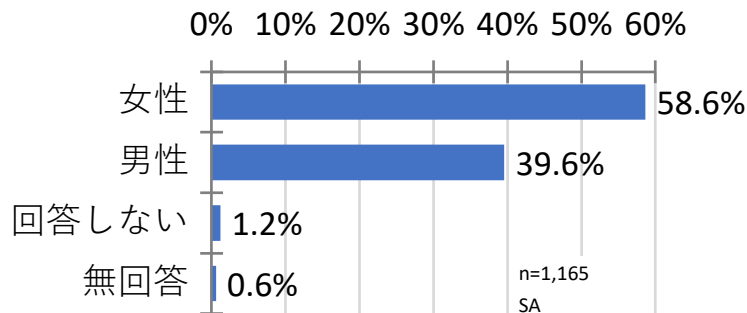
・団体ヒアリング概要

調査対象	・ 区内の高齢者団体、障害者団体の会員、子育て支援団体
調査期間	・ 令和6年12月上旬～令和6年12月下旬

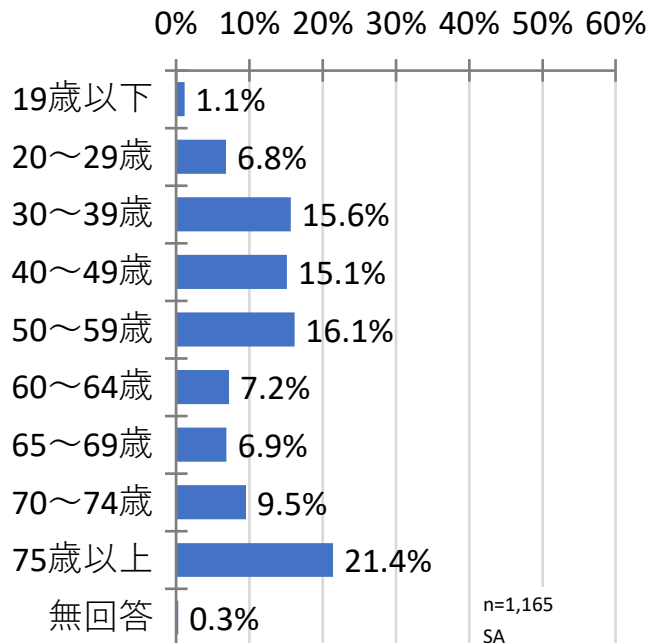
● 区民アンケート調査・団体ヒアリングの結果について

回答者の属性

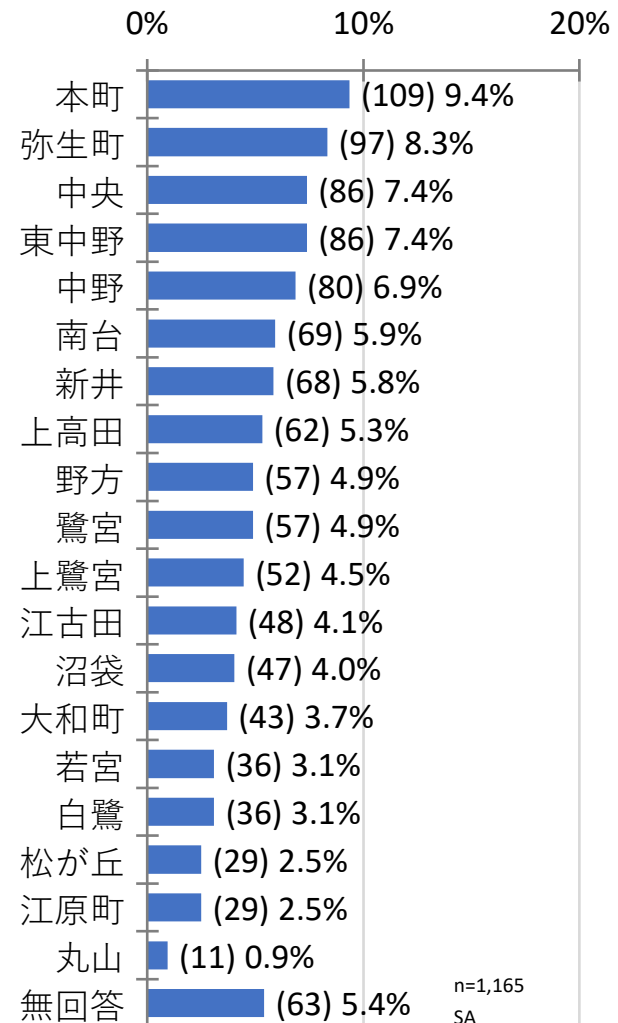
Q1-1 性別



Q1-2 年齢階層

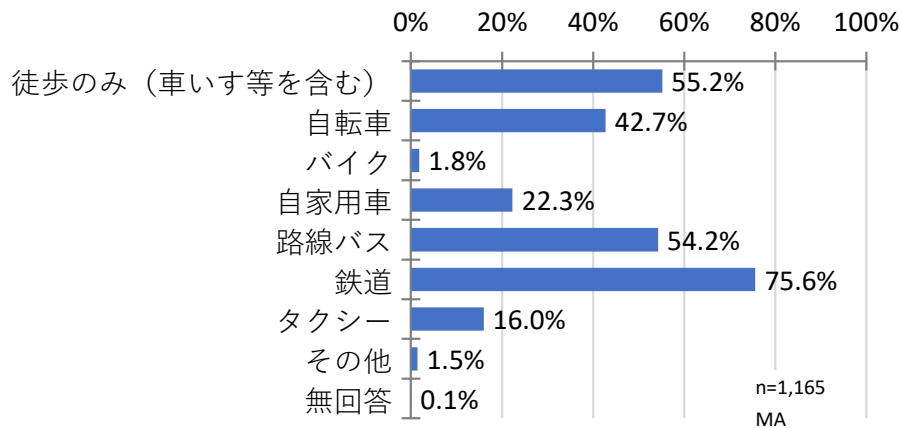


Q1-3 居住地

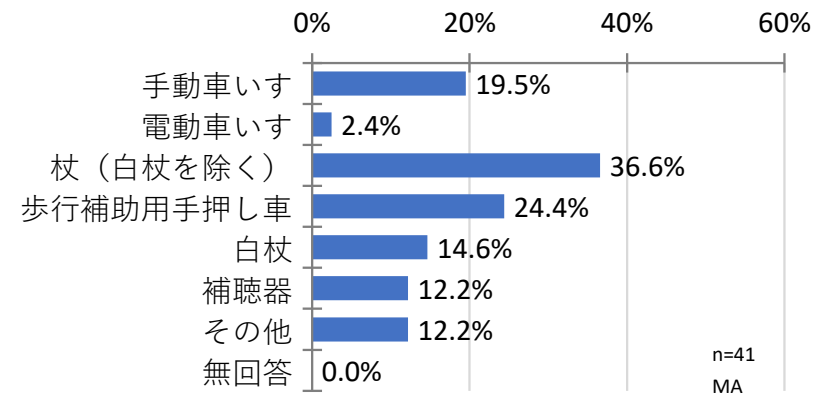


● 区民アンケート調査・団体ヒアリングの結果について

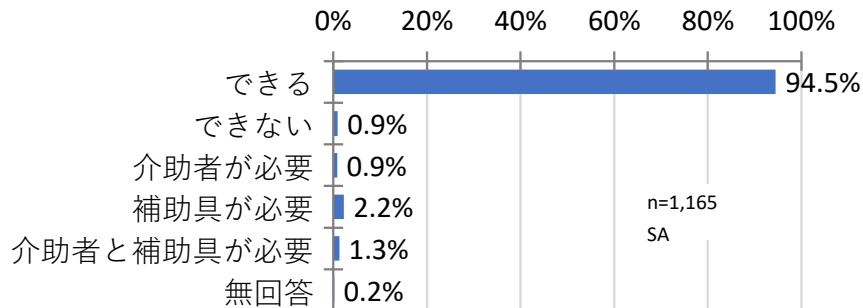
Q1-4 外出時の交通手段



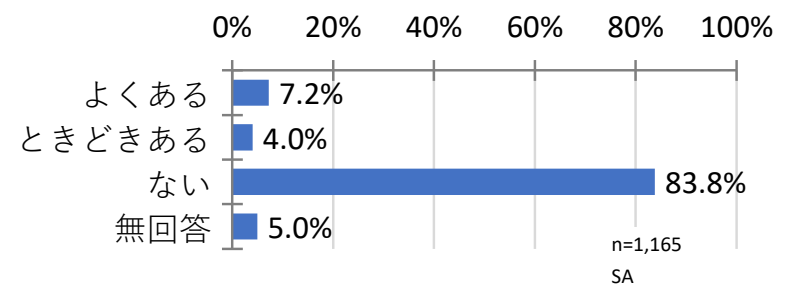
Q1-6 補助具の使用



Q1-5 一人で外出可能か

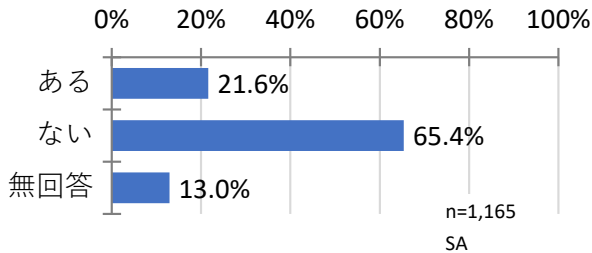


Q1-7 ベビーカーの使用

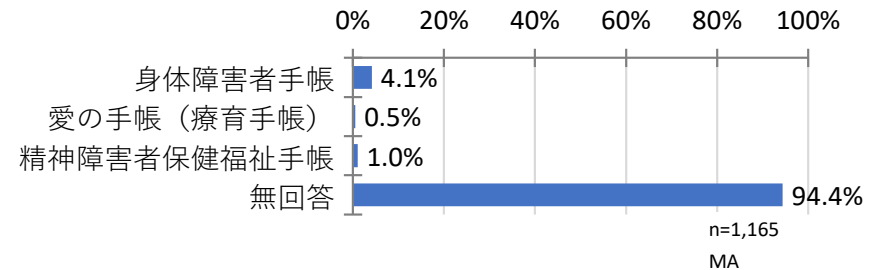


● 区民アンケート調査・団体ヒアリングの結果について

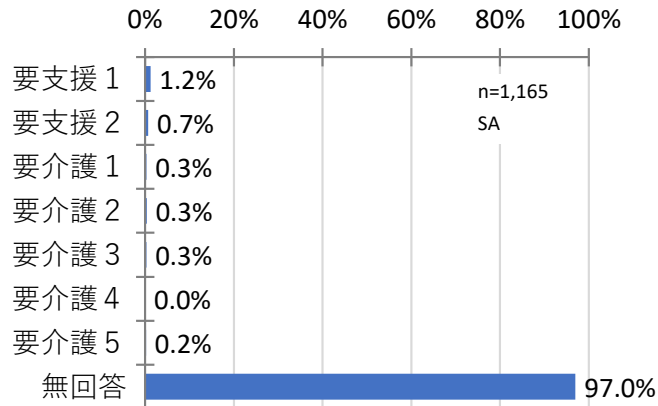
Q1-8 現在、傷病・疾患があるか



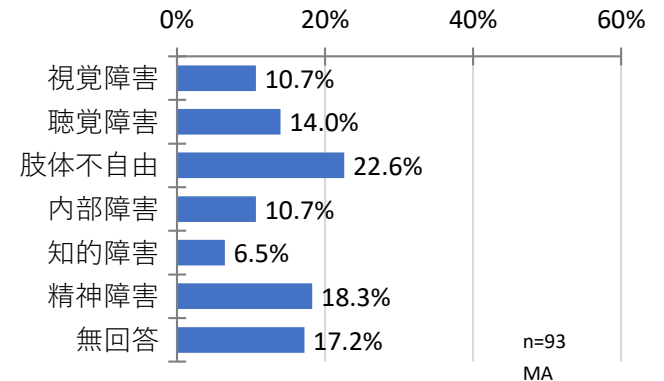
Q1-11 障害者手帳の所持



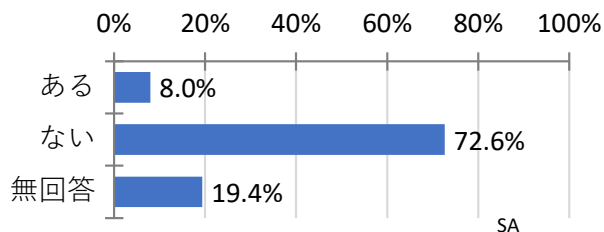
Q1-9 要支援・要介護認定



Q1-12 障害の種類



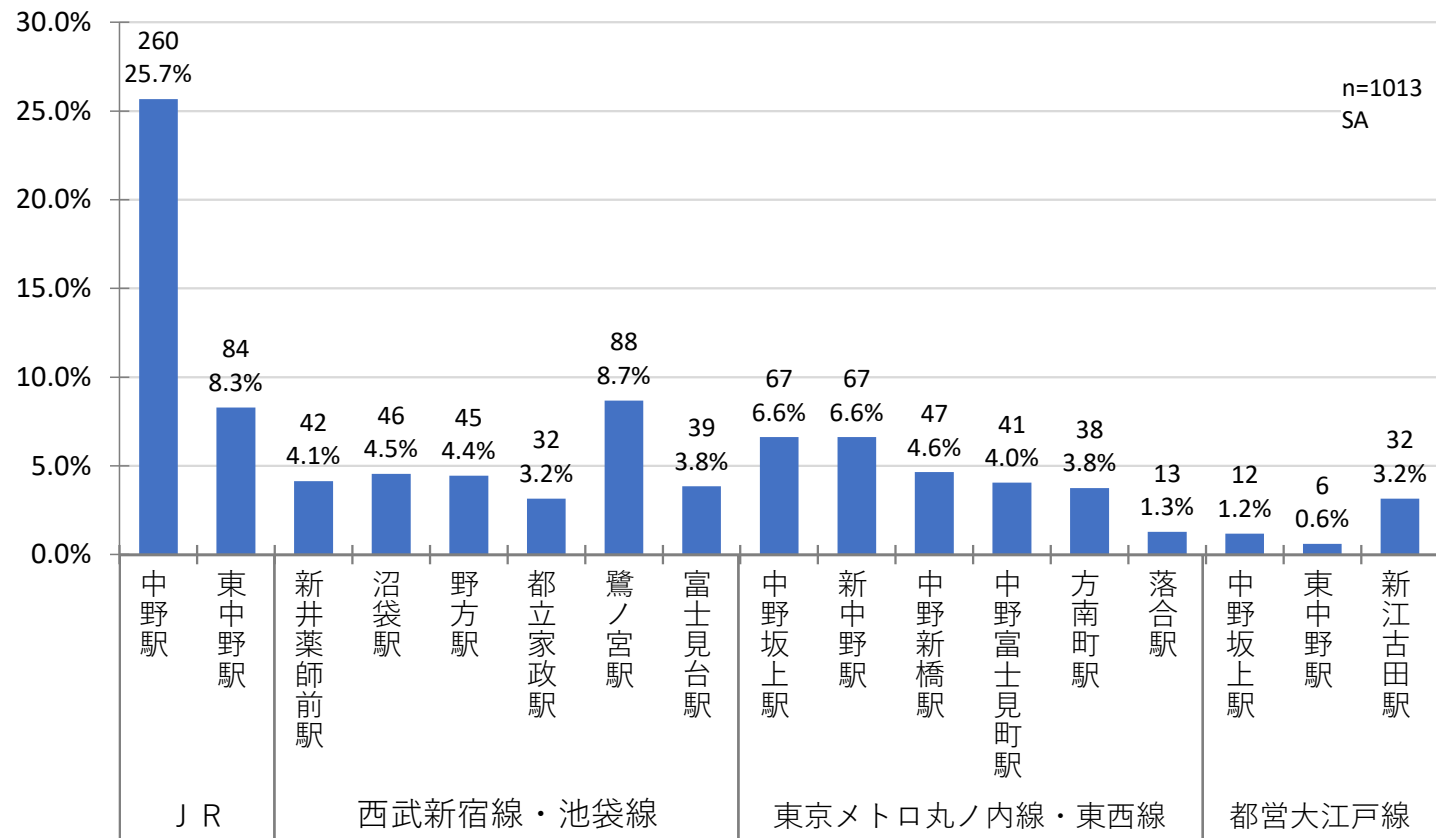
Q1-10 現在、障害があるか



● 区民アンケート調査・団体ヒアリングの結果について

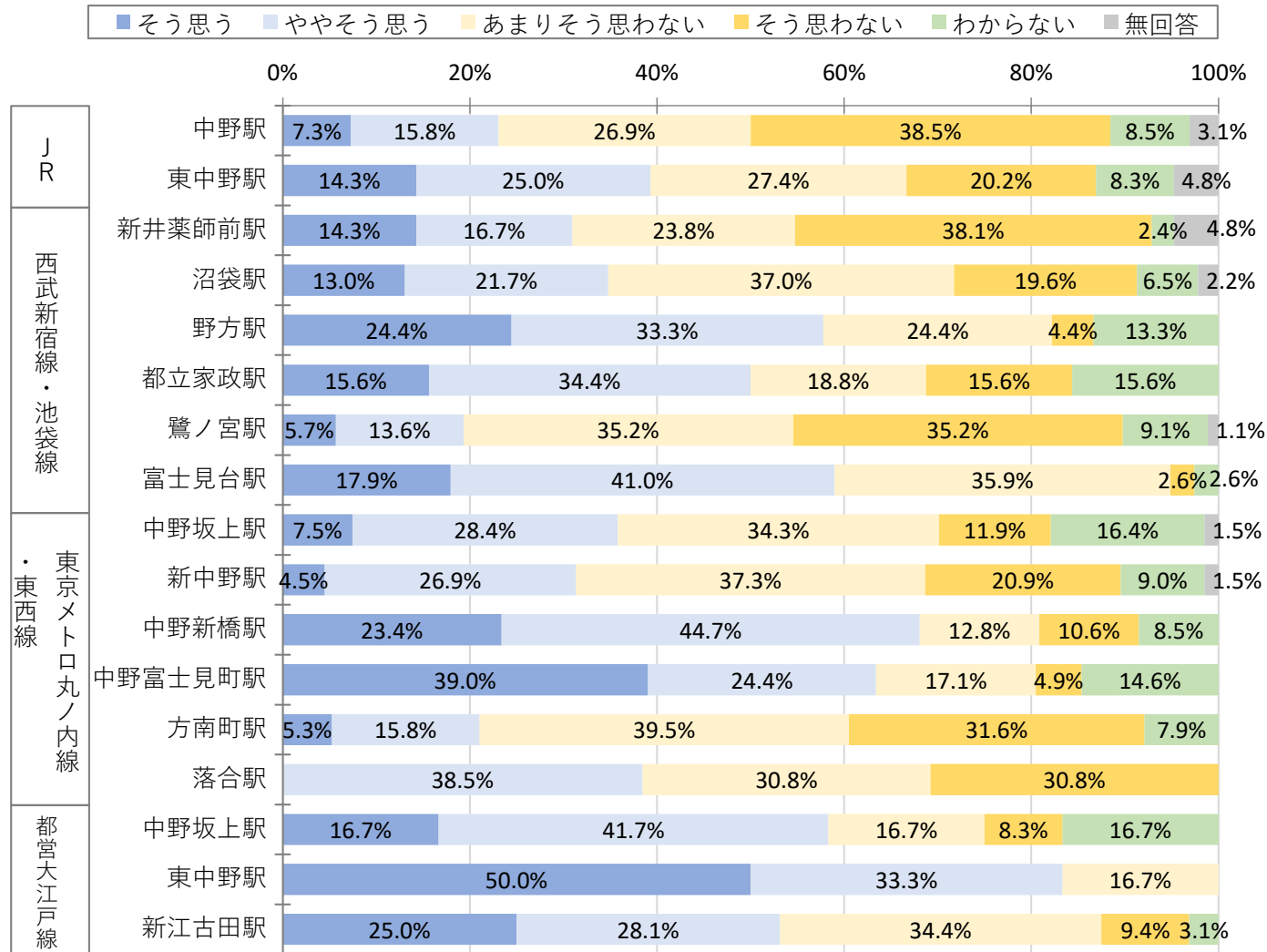
駅や駅周辺の道路の利用に関する調査

Q2-1 最も利用する駅はどこですか？



● 区民アンケート調査・団体ヒアリングの結果について

Q2-2 駅のバリアフリー化は十分だと思いますか？(駅別)



n=1013
SA

● 区民アンケート調査・団体ヒアリングの結果について

Q2-2 駅のバリアフリー化は十分だと思いますか？(駅別)

「そう思う」を3点、「ややそう思う」を2点、「あまりそう思わない」を1点、「そう思わない」を0点

地区	駅のバリアフリー化の点数	評価
中野富士見町	2.08	A
中野新橋	1.91	A
野方	1.90	A
富士見台	1.76	A
新江古田	1.71	A
都立家政	1.57	A
中野坂上	1.48	B
東中野	1.46	B
沼袋	1.31	B
新中野	1.17	C
落合	1.08	C
新井薬師前	1.08	C
方南町	0.94	D
中野	0.91	D
鷺ノ宮	0.91	D

【評価基準】

A : 1.50以上

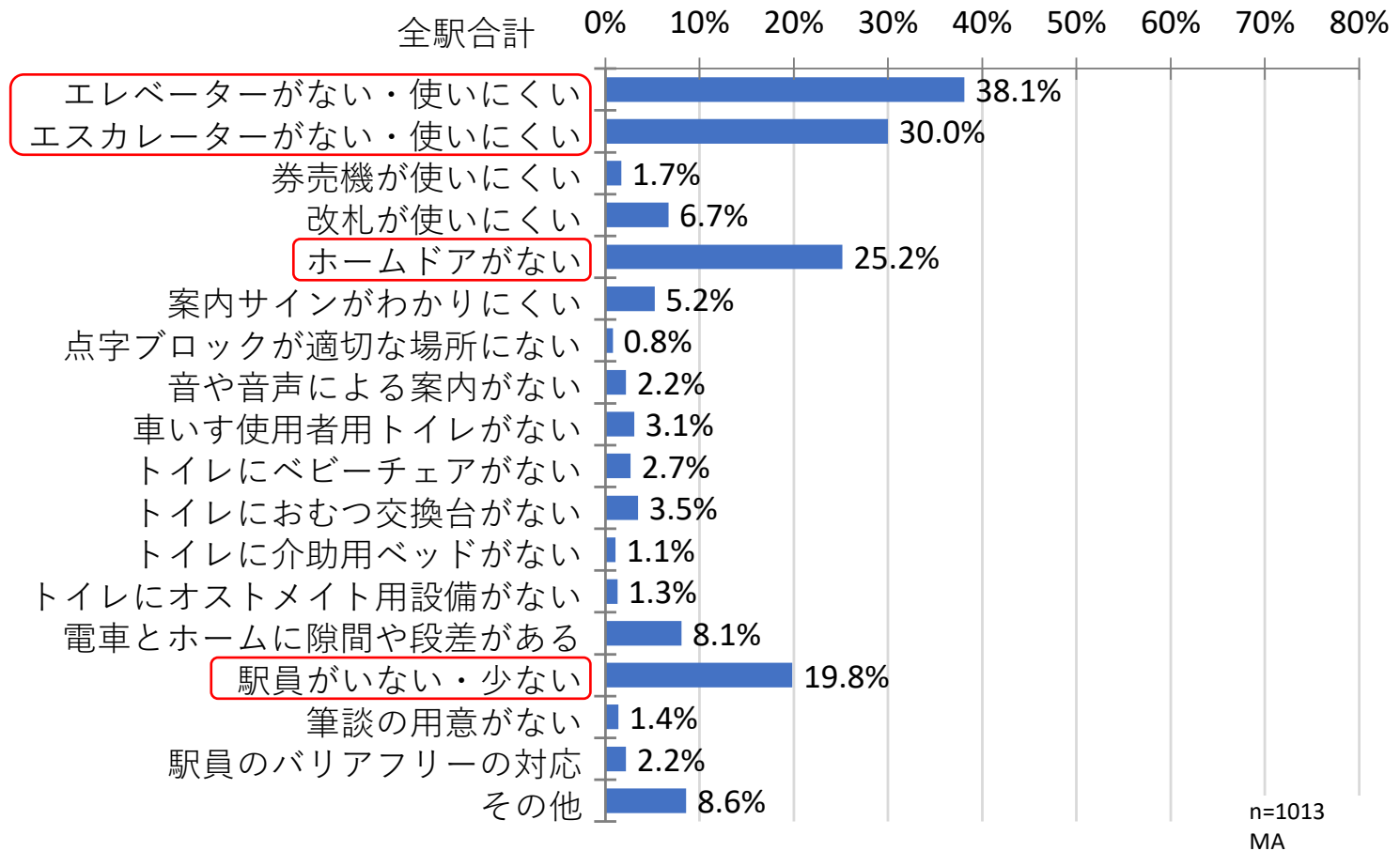
B : 1.50未満～1.25以上

C : 1.25未満～1.00以上

D : 1.00未満

● 区民アンケート調査・団体ヒアリングの結果について

Q2-3 駅で不便だと感じることはありますか？



「エレベーター、エスカレーターがない・使いにくい」、「ホームドアがない」、「駅員がいらない・少ない」という選択が多い

● 区民アンケート調査・団体ヒアリングの結果について

Q2-4 駅の施設で具体的にバリアフリー化が不十分だと感じていることはありますか？
(自由記述)

- ・ エレベーターがない駅がある。
- ・ エレベーターやエスカレーターが片側の出入口にしかない駅がある。
- ・ ホーム間の移動が階段しかない駅がある。階段が急な駅がある。
- ・ エスカレーターは、上りだけでなく、下りも設置してほしい。
- ・ ホームの階段横など、通路が狭いところがある。
- ・ ホームドアがない駅がある。
- ・ 電車とホームの隙間が広い駅がある。
- ・ 改札口にインターホンがあるが、モニターもあれば、コミュニケーションが取りやすくなる。
- ・ 駅員が少ないので、なかなか手伝ってもらえない。
- ・ 駅員がいない改札口があり、急な用のときに困る。

● 区民アンケート調査・団体ヒアリングの結果について

団体ヒアリングでの鉄道や駅の利用に関わる意見

友愛クラブ連合会

- ・ 東中野駅東口はエレベーターがないなどバリアフリー化されていない。
- ・ 新中野駅の杉山公園側の出入口はエレベーターがなく階段を利用することになる。
- ・ 中野駅のエスカレーターの数を増やしてほしい。
- ・ 鉄道駅にバリアフリールートはあるものの、そのルートが遠回りで移動しづらい場所もある。
- ・ 地下鉄、JRについてはエレベーター設置等の進捗が見られるが、西武新宿線は進められていない。

中野区手をつなぐ親の会

- ・ 沼袋駅周辺が連続立体交差事業の工事中だが、バリアフリー化されることを願っている。
- ・ 中野駅にエレベーターがないのは問題である。
- ・ 新中野駅には駅員が1箇所しかない。見える範囲に駅員さんがいないというのは不安だ。
- ・ 障害者用のICカードが出来て、非常に便利になった。電車は介助者と同時でないと利用ができないので、1人で移動できる人にも対応してほしい。

● 区民アンケート調査・団体ヒアリングの結果について

団体ヒアリングでの鉄道や駅の利用に関わる意見

中野区肢体不自由児者父母の会

- ・ 中野駅がエレベーターが無く使いづらい。ホームから改札に向かう際もエスカレーターの利用者がはけるのを待たなくてはいけない。また、エスカレーターを止めると嫌な顔をされてしまう。
- ・ ヘルパーさんがいると渡り板を使わずに持ち上げて電車に乗るため、スムーズに乗れている。

NPO法人中野区視覚障害者福祉協会

- ・ 中野駅は、ホームドアがなく非常に危険だ。ホームも点字ブロック上に柱がある。
- ・ 駅員がいない改札口は、インターホンでの対応となっているが、インターホンを見つけるのが難しく、誘導を頼みたい時等に困る。
- ・ インターホンまでの誘導のアナウンスが鳴っている駅は少し安心できる。音声、言葉のサインを駅の要所でつけて欲しい。
- ・ 中野駅はホームが複雑で、駅員さんに助けてもらっており、そのことは非常にありがたい。

中野区聴覚障害者福祉協会

- ・ 中野駅にホームドアがない。視覚障害者も困っているが、聴覚障害者も困る。
- ・ 電車の警笛を後ろから鳴らされたことがある。難聴者は大きな音が我慢できない人がいる。

● 区民アンケート調査・団体ヒアリングの結果について

団体ヒアリングでの鉄道や駅の利用に関わる意見

仲町就労支援事業所

- ・ 出入口が多くあるが、エレベーターが少ないと感じる駅がある。
- ・ エレベーターがあればベビーカーなどを持つ人に便利だと思う。

リトミックpoco a poco

- ・ 中野駅に緩やかなスロープがあるのは有難い。
- ・ 東中野駅の東口にもエレベーターがほしい。
- ・ 中野坂上駅の乗り換えの際、エレベーター間が遠くて大変。

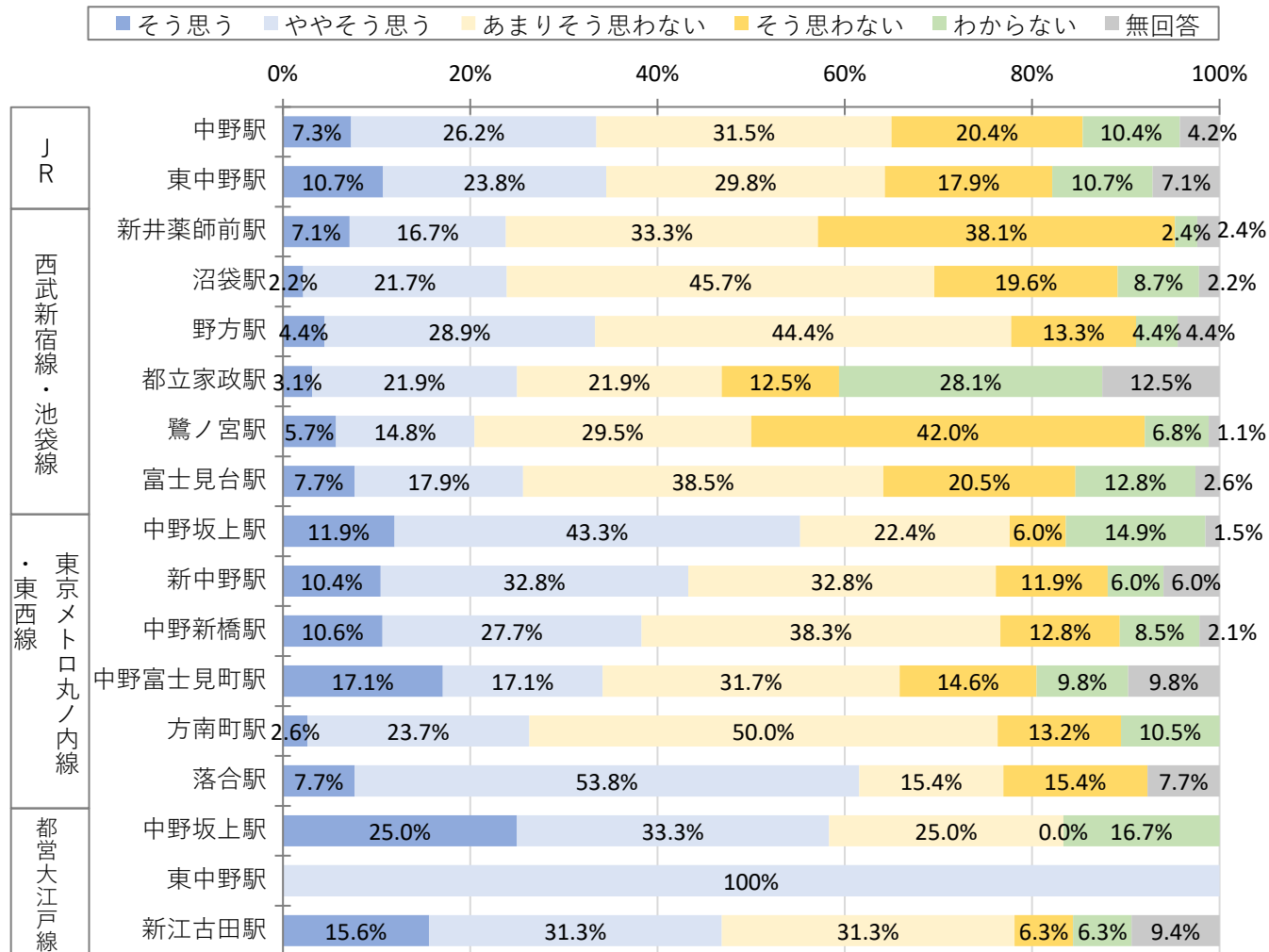
● 区民アンケート調査・団体ヒアリングの結果について

アンケート・ヒアリングの結果から駅のバリアフリー化で必要なこと

- 駅やホームへ移動するためのエレベーター、エスカレーターの整備
- 視覚障害者誘導ブロックの適切な設置や音声案内機器の整備
- ホームドアなど安全に車両を乗降できる設備の整備
- 駅の階段の安全措置
- 駅員が少ない、いない駅の改善や支援を必要とする人への対応
- 駅員や鉄道の利用者の支援を必要とする人への理解促進

● 区民アンケート調査・団体ヒアリングの結果について

Q2-5 駅周辺の道路のバリアフリー化は十分だと思いますか？(駅別)



n=1013
SA

● 区民アンケート調査・団体ヒアリングの結果について

Q2-5 駅周辺の道路のバリアフリー化は十分だと思いますか？（駅別）

「そう思う」を3点、「ややそう思う」を2点、「あまりそう思わない」を1点、「そう思わない」を0点

地区	駅周辺の道路のバリアフリー化	評価
中野坂上	1.78	A
新江古田	1.67	A
落合	1.58	A
新中野	1.47	B
中野新橋	1.42	B
中野富士見町	1.41	B
東中野	1.39	B
野方	1.27	B
都立家政	1.25	B
中野	1.23	C
方南町	1.18	C
富士見台	1.15	C
沼袋	1.05	C
新井薬師前	0.93	D
鷺ノ宮	0.84	D

【評価基準】

A：1.50以上

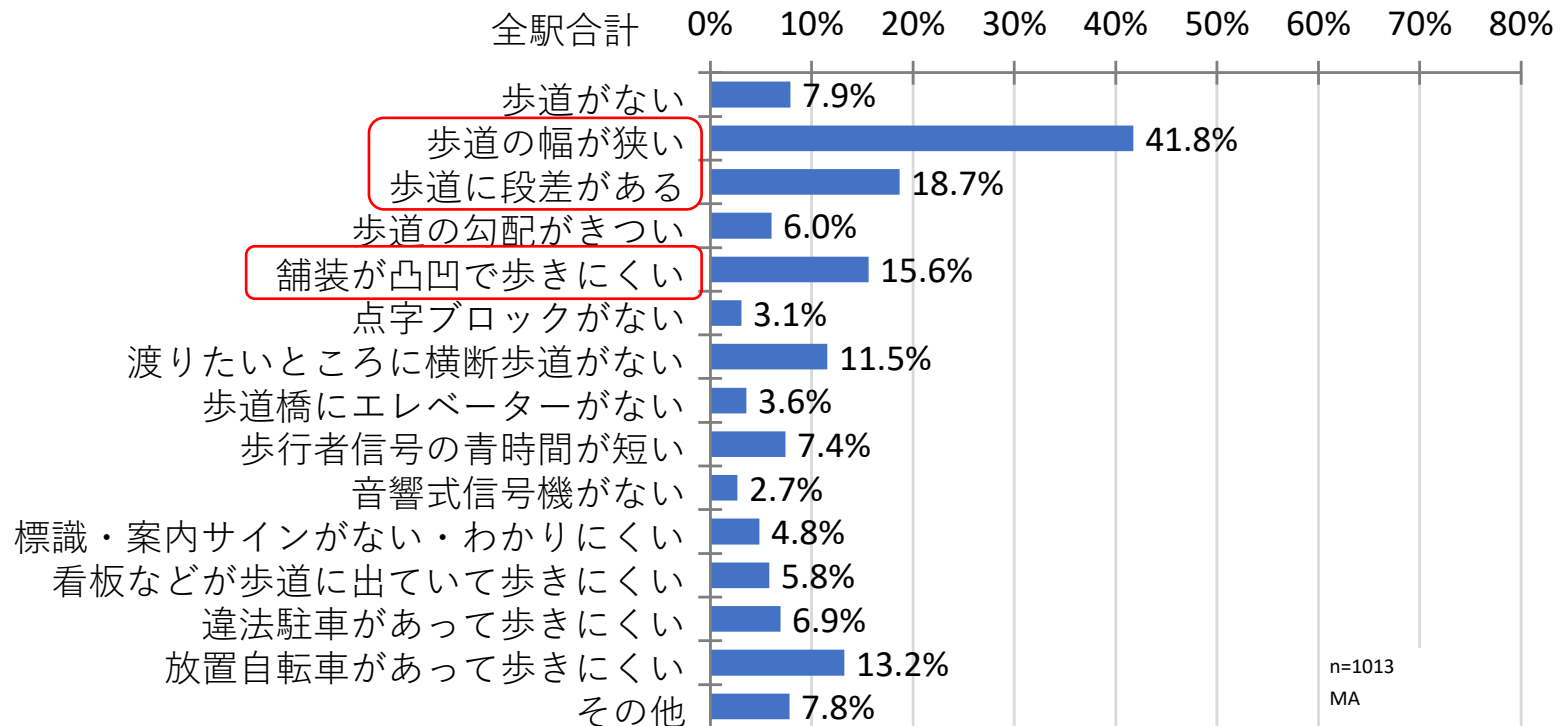
B：1.50未満～1.25以上

C：1.25未満～1.00以上

D：1.00未満

● 区民アンケート調査・団体ヒアリングの結果について

Q2-6 道路について不便に感じることはありますか？



「歩道の幅が狭い」、「歩道に段差がある」、「舗装が凸凹で歩きにくい」を選択された方が多い

● 区民アンケート調査・団体ヒアリングの結果について

Q2-7 道路で具体的にバリアフリー化が不十分だと感じていることはありますか？

(自由記述)

- ・ 歩道が狭い。
- ・ 歩道に傾斜があり、車椅子が傾く。ベビーカーを押しにくい。
- ・ 横断歩道に段差があり、ベビーカーが押しにくい、車椅子で歩道に上がれなかった。
- ・ 歩車道境界の段差がなく、誤って車道に出てしまうことが何度もあった。また、歩車道境界の点字ブロックがない場所もあり、不安な思いをしながら歩いている。
- ・ バス停や横断歩道を案内する点字ブロックが少ない。
- ・ 歩いているときは気にならないが、ベビーカーだとかなり凸凹を感じる。
- ・ 歩道上に駐輪や商店の看板があり、歩きにくい。車庫の前に段差解消のスロープが置かれていて、つまづく危険がある。
- ・ 自転車利用者のマナーが悪い。速度を上げて運転、歩道の真ん中を走るなど。

● 区民アンケート調査・団体ヒアリングの結果について

団体ヒアリングで頂いた道路に関わるご意見について

友愛クラブ連合会

- ・ 新しい点字ブロックの凹凸に高さがあり、転んでしまわないか不安だ。
- ・ 狭い道路に加えて電柱があり、通行の障害になっていることが多い。
- ・ 狭くて一方通行となっている道はバリアフリー化をしても安全面を担保できないと考える。
- ・ 道路整備の計画段階で地元住民の考えを伝えることが道路のバリアフリー化にとって重要だと思う。
- ・ 多くの人が自転車で歩道を通っており怖い。
- ・ 中野通りに路上駐車が多いため、自転車が車道を通れない。

中野区手をつなぐ親の会

- ・ 青梅街道の歩道と車道の段差が厳しいと思う。降雪の際はシャーベット状になって危ない。
- ・ 新青梅街道の沼袋駅の右側、ガスト前から障害者福祉会館まで横断歩道がない。

● 区民アンケート調査・団体ヒアリングの結果について

団体ヒアリングで頂いた道路に関わるご意見について

中野区肢体不自由児者父母の会

- ・ 歩道の狭いところが多い。車いすに自転車も来て入り乱れることになる。
- ・ 点字ブロックが雨で滑りやすくなり危ないため、素材を変更するなど改善してほしい。
- ・ 中野駅北口からサンモール商店街へ屋根が設置されていて良い。出来るだけ屋根の下で移動できて、その移動の間のどこかで身支度ができる空間があると良いと思う。
- ・ 車いすを自分で漕いでいると傾斜を感じると言っていた。
- ・ 道路が植栽の根等で盛り上がっているところがある。

NPO法人中野区視覚障害者福祉協会

- ・ 中野区の南側のエリアでは、バス停とわかる様に点字ブロックを狭い道でも設置する様になってきている。
- ・ 新井4丁目のバス停から体育館に向かう経路は、点字ブロックが設置されているが、中野駅からの経路は点字ブロックがない。
- ・ 中野通りからスマイル中野までの経路は、点字ブロックが設置されたが、早稲田通りからの経路は点字ブロックがない。

中野区聴覚障害者福祉協会

- ・ 野方の地域で、カーブミラーをもっと増やしてほしい。角を曲がる前に車がいるかどうかわかった方が安全に歩行できる。

● 区民アンケート調査・団体ヒアリングの結果について

団体ヒアリングで頂いた道路に関わるご意見について

仲町就労支援事業所

- ・ 歩道にバス停のある箇所は狭くて歩行者のすれ違いが大変。
- ・ 自転車が歩道の真ん中を通っていて危険。
- ・ LUUPの利用者のマナーが悪いと感じる。

リトミックpoco a poco

- ・ 歩道の傾斜がきつく、ベビーカー等が車道側に流れて行ってしまうため、非常に危ない。
- ・ 歩道が狭く通行しにくい。自転車も歩道を走るので危険である。
- ・ 無電柱化してもらえれば歩道の通行スペースができるのではないか。
- ・ 西武新宿線沿線の道路に陥没や凹凸が多い。
- ・ 街路樹の植え込みが凹んでおり落ちてしまう方がいる。

- 区民アンケート調査・団体ヒアリングの結果について

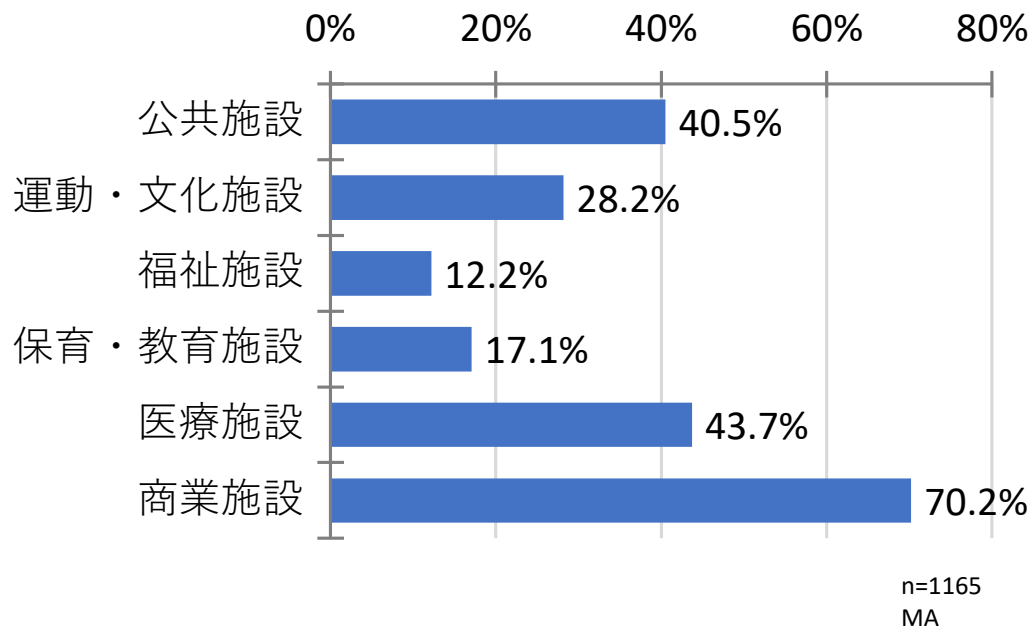
アンケート・ヒアリングの結果から駅周辺の道路のバリアフリー化に必要なこと

- ・ 歩道への改善（幅員の確保、傾斜、段差の改善等）や安全で快適に歩行できる空間、交通安全施設等の整備
- ・ 適切な位置、材質の視覚障害者誘導用ブロック（点字ブロック）の設置
- ・ 無電柱化や道路上の自転車、看板などの不法占用物の撤去
- ・ 自転車利用者のマナー向上

● 区民アンケート調査・団体ヒアリングの結果について

施設の利用に関する調査

Q3-1 最近1か月間で利用頻度の多い施設

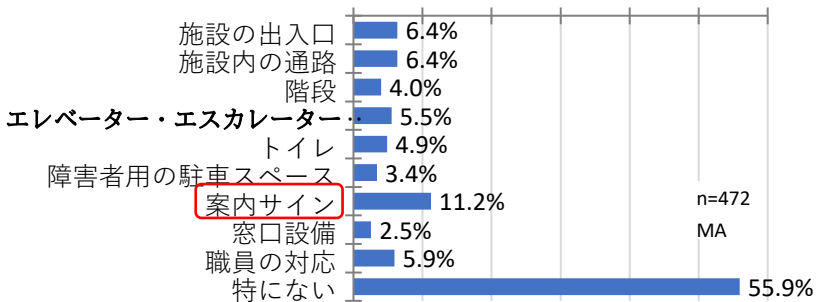


公共施設
区役所、区民活動センター 地域事務所、産業振興センター など
運動・文化施設
総合体育館、運動公園 図書館、文化センター など
福祉施設
高齢者会館、地域包括支援センター、すこやか福祉センター 障害者福祉会館、保健所 など
保育・教育施設
保育園、幼稚園、学校、児童館 学童、キッズ・プラザ など
医療施設
病院、診療所 など
商業施設
スーパー、ドラッグストア など

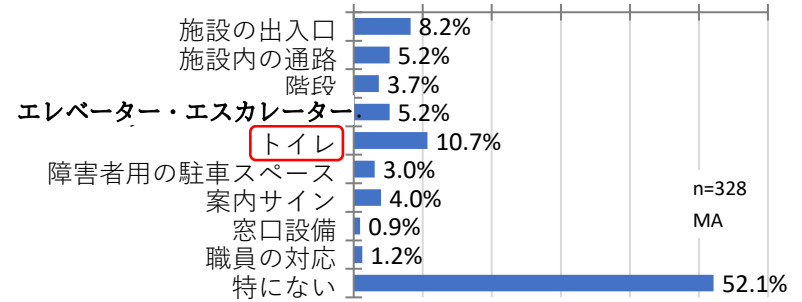
「商業施設」が一番多く、次に「医療施設」、「公共施設」が多い

● 区民アンケート調査・団体ヒアリングの結果について

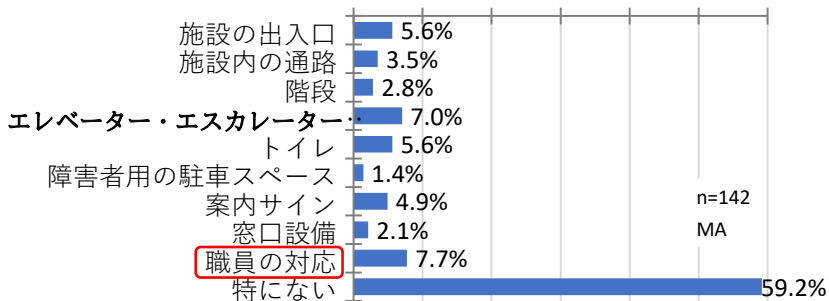
公共施設 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60%



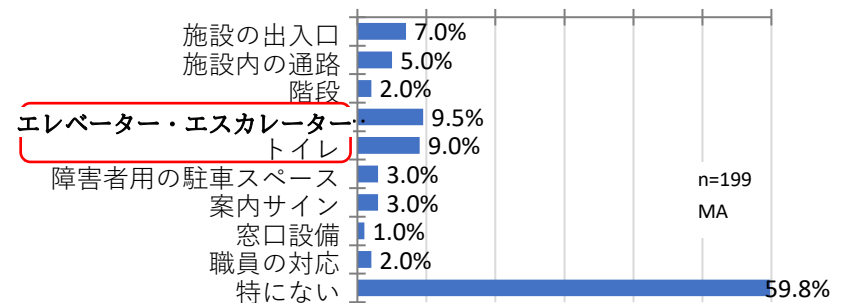
運動・文化施設 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60%



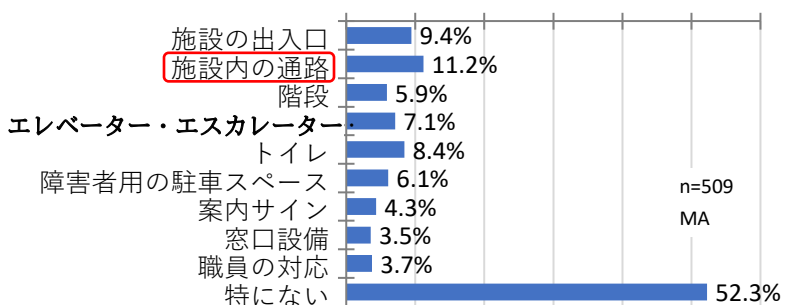
福祉施設 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60%



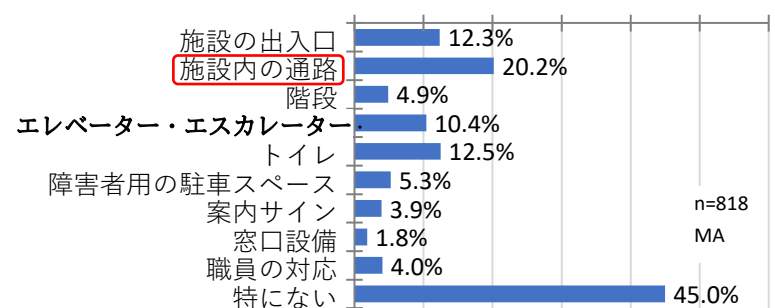
保育・教育施設 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60%



医療施設 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60%



商業施設 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60%



● 区民アンケート調査・団体ヒアリングの結果について

Q3-3 施設で具体的にバリアフリー化が不十分だと感じていることはありますか？

施設の出入口、通路

- 入口に段差がある、スロープがない。
- 通路が狭く、ベビーカー使用では、すれ違うのが難しい。

エレベーター

- 古い公共施設や小学校は、エレベーターがない。
- エレベーターが狭く、車椅子では利用しにくい。

トイレ

- バリアフリーのトイレが少ない。
- トイレが狭く、使いにくい施設がある。
- 和式トイレが多い施設がある。洋式化してほしい。
- トイレにおむつ替えスペース、授乳室がない。

サイン

- 区役所の案内サインの文字が小さい。
- 入口に点字ブロックがない公共施設がある。

その他

- 公園を全面人工芝化してほしい。遊具をユニバーサルデザイン化してほしい。
- コロナ禍以後、商業施設内に座るスペースがなくなった。あれば、少し休んで、買い物を続けやすい。

● 区民アンケート調査・団体ヒアリングの結果について

団体ヒアリングで頂いた施設の利用に関わるご意見について

友愛クラブ連合会

- 老朽化している区民活動センターがあり、床が劣化して凹凸がある。また、エレベーターも設置されていない。利用頻度、重要度の高い箇所は計画的に優先して整備して欲しい。
- 公園のトイレのバリアフリー化は進んでいると思う。
- 中野ブロードウェイには年配の方も来ているが、エスカレーターがなく、階段も急であるため移動がしづらい。
- 学校に行く機会があるが、階段しかなく大変である。

中野区手をつなぐ親の会

- 区役所新庁舎のサインは壁に貼りついており、上からぶら下げているサインがなくわかりづらい。
- エレベーターを待っているときに階数表示がなく、どのエレベーターを待てばいいかわからない。
- 知的障害者は、トイレの男女分けを色で覚えているので、その部分は残しておいてほしい。
- 障害者福祉会館は、その場所にあるから通っているという部分もあるので移転してしまうと困ってしまう方も居るかと思う。

● 区民アンケート調査・団体ヒアリングの結果について

団体ヒアリングで頂いた施設の利用に関わるご意見について

中野区肢体不自由児者父母の会

- ・ 障害者に配慮したトイレが無いため長時間、外出できない。特に重度の人が外出するにあたってトイレの整備は重要である。
- ・ トイレに大型ベッドが無い施設は、代わりに利用していい部屋を用意してくれると良い。また、その部屋があるという情報を周知して欲しい。
- ・ トイレは広く、ゆっくり使えると助かる。
- ・ 区役所にはエレベーターが止まってしまった際の緊急用のスロープがない。また、大きなエレベーターが普段利用できる箇所には無く移動しづらそうだと思う。
- ・ 車いすにも色々な大きさがあることを配慮して施設の設計をしてほしい。
- ・ 公園と公道の境目が凸凹しており、車いすの前輪がはまってしまう。
- ・ 施設によっては、通路が狭くエレベーターまでたどり着けない。

中野区聴覚障害者福祉協会

- ・ 区役所にテレビの画面で手話ができたり、受付の話がモニターに字幕で映るなどの設備が欲しい。
- ・ 区役所内の案内が見えなくてどこに行けばよいかわからなかった。文字の情報が欲しい。
- ・ エレベーターは、1人で乗っていると緊急時に助けを呼ぶ声が出せないし、応答される声が聞こえないので情報がなく不安だ。文字で表示できるようにするなど、助けを呼ぶ手段が欲しい。

● 区民アンケート調査・団体ヒアリングの結果について

団体ヒアリングで頂いた施設の利用に関わるご意見について

NPO法人中野区視覚障害者福祉協会

- ・ 中野区総合体育館の入口がわかりづらくタクシーの運転手がたどり着けない。わかりやすい案内、サインを付けてほしい。
- ・ 中野区役所は、オープンフロアになり、障害福祉課すら単独ではいけなくなり、不便である。
- ・ 区役所の窓口受付は、システムを変えて欲しい。対応されるまで空いている席を探して座ることが出来ないため不便だ。資料も窓口で渡してほしい。
- ・ シグナルエイドの受信機が付いているが、電源が切られている施設があるせっかく整備されているのに有効活用できていないのは非常に残念に思う。（視）
- ・ トイレに音声案内が無く、点字の表記も一切ない公共施設があり、また、男女のマークも上についておりロービジョンの方も気づけない。

仲町就労支援事業所

- ・ 支払いのレジは全てセルフレジにせず、1台は有人レジとしてほしい。
- ・ 北部すこやか福祉センターは高台にあり、高齢者等は通うのに大変だと思う。

リトミックpoco a poco

- ・ 屋根のない駐輪スペースが多く、子どもの乗せ降ろしが大変に感じる。
- ・ エレベーターはベビーカーが2台入れないものが多い。
- ・ 施設の案内は、簡潔にわかる表示がわかりやすい位置にあれば良いと思う。

● 区民アンケート調査・団体ヒアリングの結果について

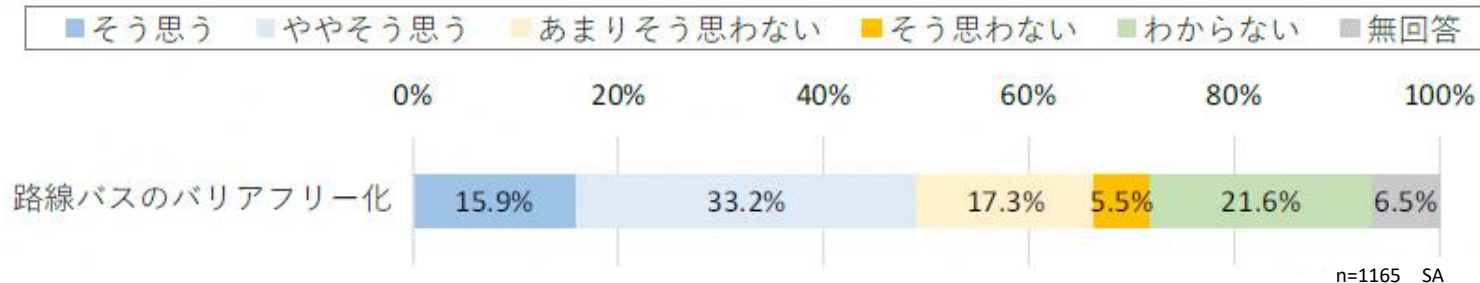
アンケートやヒアリングの結果から施設のバリアフリー化に必要なこと

- 適切な通路幅や出入口の段差改善、スロープの確保
- 誰もが快適に利用できるトイレの整備
- 施設内を移動するためのエレベーター、エスカレーターの整備、改善
- 障害者に配慮した受付や窓口対応、コミュニケーションツールの活用
- 誰もがわかりやすい施設の案内表示や音声案内

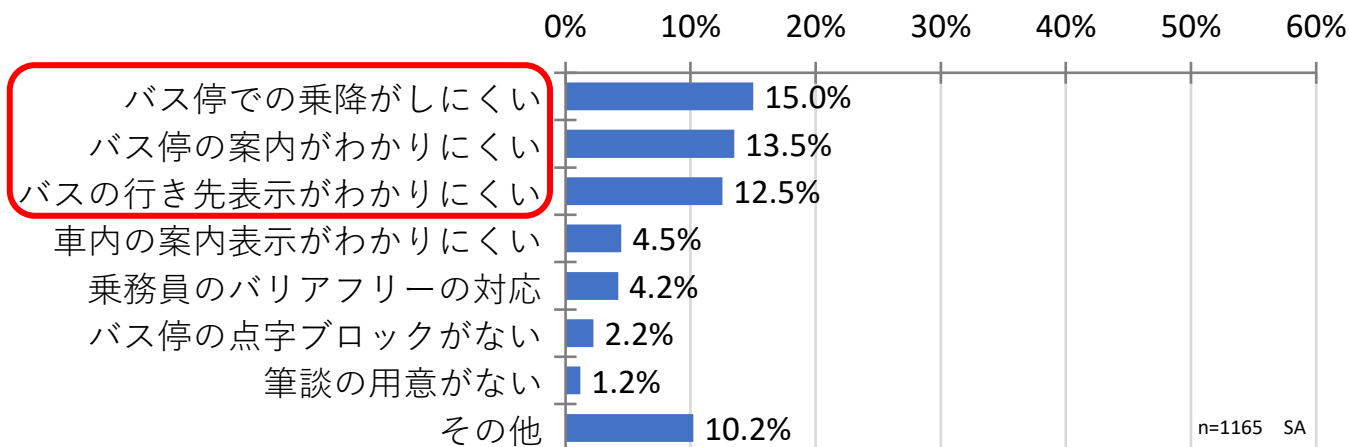
● 区民アンケート調査・団体ヒアリングの結果について

バスに関する調査

Q 4 - 1 中野区内の路線バスについてバリアフリー化は十分だと思いますか？



Q 4 - 2 中野区内の路線バスについて不便に感じることはありますか？



「バス停での乗降がしにくい」、「バス停の案内がわかりにくい」
「バスの行き先表示がわかりにくい」が多い

● 区民アンケート調査・団体ヒアリングの結果について

Q4-3 バスで具体的にバリアフリー化が不十分だと感じていることはありますか？

- ・ ノンステップバスを増やしてほしい。
- ・ ベビーカーでの乗り降りが大変。車内もベビーカーには狭く、置き場に困る。
- ・ バス停に、あと何分でバスが来るなど、接近情報がわかるといい。運行情報のサイトにつながるQRコードを設置できないか。
- ・ バス停に屋根、ベンチが欲しい。
- ・ 運転手によっては、着席前に発車したり、運転が荒い。
- ・ アナウンスの声が小さく聞き取りづらい。また、ベビーカーで乗車していいとアナウンスしてくれれば、他の乗客への理解にもつながる。
- ・ バス停付近に駐車車両があるため、バス停から少し離れたところにバスが停まることがある。
- ・ ベビーカーで乗車後、固定する場所に乗客が立っていてどいてくれない。
- ・ バスを車椅子で乗車すると嫌な顔をする乗客がたまにいるので気をつかう。

● 区民アンケート調査・団体ヒアリングの結果について

団体ヒアリングで頂いたバスの利用に関わるご意見について

友愛クラブ連合会

- ・ 中野区の南部は、バス停のある中野通りまで行かなければならないため大変である。
- ・ 高齢者会館を経由する循環バスを通してほしい。
- ・ 中野駅から中野区立体育館に向かう循環バスがあったら良い。
- ・ 中野駅の北側から南側に直通運行するバスがなく、中野駅で一度乗り換えるしかない。

中野区手をつなぐ親の会

- ・ バス停の位置が変わることには不安がある。情報を学校等に早めにわかりやすく案内していただけると有難い。
- ・ バス停の表示は、誰でもわかるようにひらがな表記が必要な場合もあると思う。
- ・ 中野区は南部から北部へ1本でいける路線がない。

中野区肢体不自由児者父母の会

- ・ 途中での乗り降りは時間も使うことになり、固定の必要もあるため神経をつかう。バス停のある道路の状況も乗降のしやすさに関わるので、バスを使いたくても躊躇してしまうことはある。
- ・ バスは、先に座っている人に立ってもらい車いすのスペースを作るため、座っていた人が嫌な顔をしないか本人が気を遣うため乗るのを嫌がる。

● 区民アンケート調査・団体ヒアリングの結果について

団体ヒアリングで頂いたバスの利用に関わるご意見について

NPO法人中野区視覚障害者福祉協会

- ・ 新青梅街道を通過して環七より西側を通るバスを運行してほしい。
- ・ 中野駅の北側と南側でバス停が別の場所にあるので不便である。
- ・ 区内の巡回する親しまれるバスを走らせてほしい。

中野区聴覚障害者福祉協会

- ・ バスがいつ来るか運行状況を把握したい。

仲町就労支援事業所

- ・ 都営バスは無料乗車券があるが、他のバスもあると良い。

リトミックpoco a poco

- ・ バスで中部すこやか福祉センターに向かう際はバス停が施設の近くにならないため、降りてから歩いて辿り着くのが大変だ。

● 区民アンケート調査・団体ヒアリングの結果について

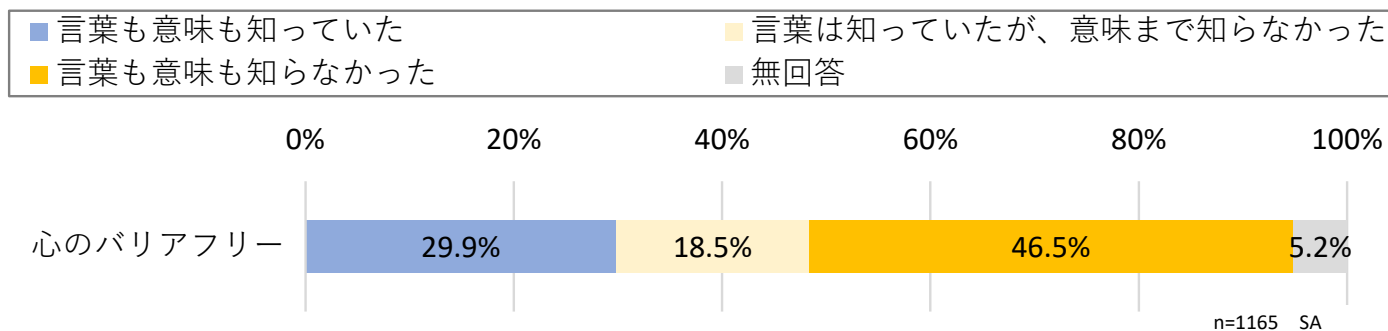
アンケートやヒアリングの結果からバスのバリアフリー化で必要なこと

- ノンステップバスなどバリアフリー化された車両の導入
- バスの運行状況などの情報提供
- 支援を必要とする人への適切な対応
- 利用者の支援を必要とする人への理解促進
- 路線バスネットワークの拡充

● 区民アンケート調査・団体ヒアリングの結果について

心のバリアフリーに関わる調査

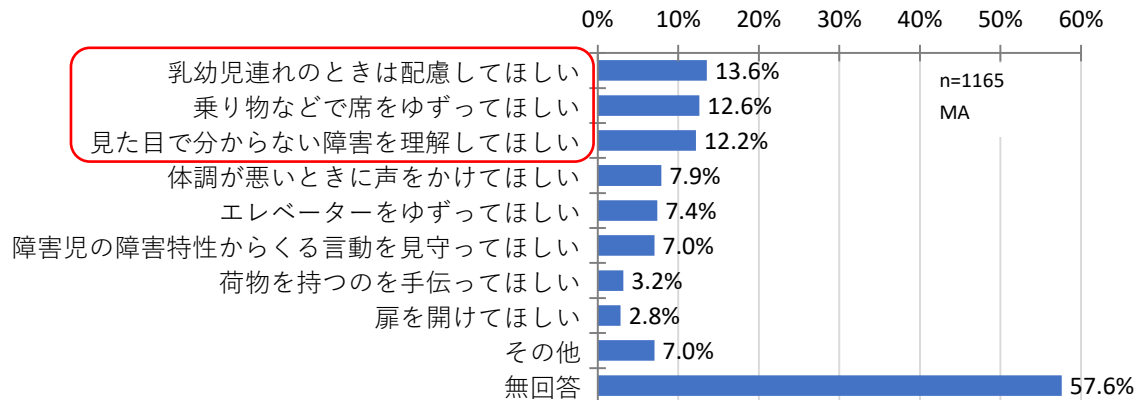
Q5-1 「心のバリアフリー」について知っていましたか？



心のバリアフリーの意味を知っている方は約30%に対し、意味を知らない方は、約65%と半数以上であった。

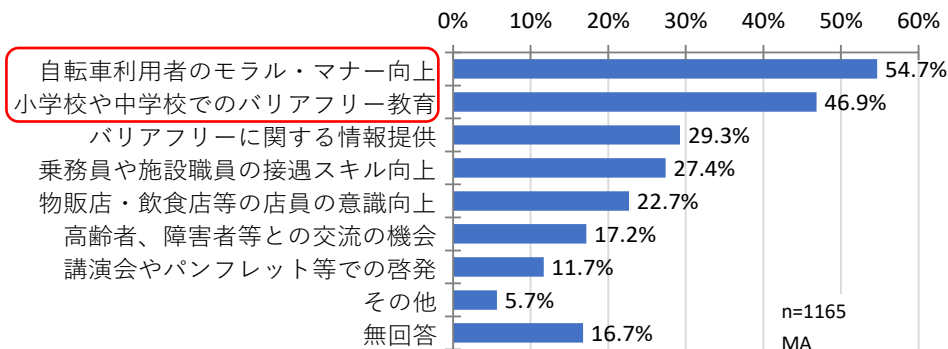
● 区民アンケート調査・団体ヒアリングの結果について

Q5-2 外出のときに、手助けや理解してほしいことはありますか？



「乳幼児連れのときは配慮してほしい」、「乗り物などで席を譲ってほしい」、「見た目でわからない障害を理解してほしい」が多い

Q5-3 「心のバリアフリー」を進めていくために何が必要だと思いますか？



「自転車利用者のモラル・マナー向上」、「小学校や中学校でのバリアフリー教室」を選択された方が多い

● 区民アンケート調査・団体ヒアリングの結果について

心のバリアフリーに関わる意見について(自由記述)

- 改札口にインターホンがあるが、モニターもあれば、コミュニケーションが取りやすくなる。
- 駅員が少ないので、なかなか手伝ってもらえない。
- 自転車利用者のマナーが悪い。速度を上げて運転、歩道の真ん中を走るなど。
- 運転手によっては、着席前に発車したり、運転が荒い。
- 運転手のアナウンスの音が小さく聞き取りづらい。
- ベビーカーで乗車後、固定する場所に人が立っていてどいてくれない。ベビーカーで乗車してもいいとアナウンスしてくれれば、他の乗客への理解にもつながる。
- バスを車椅子で乗車すると嫌な顔をする乗客がたまにいるので気をつかう。

● 区民アンケート調査・団体ヒアリングの結果について

団体ヒアリングで頂いた心のバリアフリーに関わるご意見について

友愛クラブ連合会

- ヘルプマークを付けていてもその意味をわかっていない人もいます。知ってもらうことから始める必要がある。
- エスカレーターの乗り方について、歩かない様に徹底する必要がある。
- 心のバリアフリーは子どもの時から実践的に教育する必要があると思う。
- 譲ってもらう側もその思いやりを受け取る必要があると思う。

中野区手をつなぐ親の会

- 知的障害者への対応の仕方は様々あるが、温かい目で見てもらうことが1番かと思う。支援する方も「大丈夫ですよ」と声をかけていただければありがたい。
- 障害があってもかわいそうではなく、頑張っているということを分かってもらった上で接してもらうことがバリアフリーになるかと思う。
- 知的障害者と交流できる場があれば温かく見守ってくれる気持ちも自然と芽生えると思う。机上論ではなく、実際に触れ合う場面が小さいころから教育の場であると良いと思う。

● 区民アンケート調査・団体ヒアリングの結果について

団体ヒアリングで頂いた心のバリアフリーに関わるご意見について

中野区肢体不自由児者父母の会

- 声をあげたり、明らかに危ない状況であれば周りの人も助けてくれる。
- エレベーターに乗る以外に選択肢がないのにどなたも譲ってくれないことがあった。優先のエレベーターもあるが、家族全員で乗るので、混んでしまう。
- 交通機関の職員の方は非常に親切にしてもらっている。
- 何かできることはあるか聞いてくれるのが1番良い。

NPO法人中野区視覚障害者福祉協会

- バスの乗客に、空いている席があれば率先して教えてほしいと思う。
- 区で視覚障害者に対して新庁舎までの歩行訓練をするサービスを実施すると啓発活動に繋がると思う。
- スマートフォンやタッチパネルは操作できず、不利益を被ることも増えてきている。
- 周りの人も声をかけたいと思ってもどうしていいかわからないのだと思う。声のかけ方の良い事例や悪い事例を何度も広報してほしい。
- 買い物は店員の手助けが無ければできないが、忙しそうにしている時に手を貸してとは言えない。
- イヤホンをして歩きスマホをしている人がいて危険である。

● 区民アンケート調査・団体ヒアリングの結果について

団体ヒアリングで頂いた心のバリアフリーに関わるご意見について

中野区聴覚障害者福祉協会

- ・ 情報のコミュニケーションは難しい。相手は手話ができず、お互いのバリアの解消が難しい。
- ・ 後ろから自転車が来て、体にあたったことがある。手話が見えたと思うのに配慮してくれなかった。ろう者に対する理解が進んでいない。
- ・ コミュニケーションが必要な窓口、役所、銀行、郵便局等の障害者へ配慮した対応ができる環境づくりを積極的に行ってほしい。指差しシートなどがあるとスムーズにコミュニケーションをとることができる。
- ・ 電話でしか利用予約の対応をしてくれない施設がある。メールでも対応できるようにしてほしい。
- ・ 高齢者、障害者に配慮したJIS規格の製品を中野区は率先して使用してほしい。
- ・ 中途失聴者とコミュニケーションをとるためには要約筆記等、見てわかる情報が必要だ。

仲町就労支援事業所

- ・ ヘルプマークは障害を持っていない人も付けているのではと感ずることがある。
- ・ ヘルプマークを付けていても席を譲らない人を見かけたことがある。

リトミックpoco a poco

- ・ ベビーカーは車道通行だと騒いだり、前輪と後輪の間に足を入れてきたりする人がいる。
- ・ 高齢者と子どもが交流できる場があると良い。

● 区民アンケート調査・団体ヒアリングの結果について

アンケートやヒアリングの結果から心のバリアフリーに必要なこと

- 障害者に配慮した周囲や施設の職員の対応、手助け
- 障害者に対する理解促進のための啓発活動
- 施設や設備の利用者や自転車利用者のマナーの向上
- コミュニケーションツールを利用した意思疎通

● 移動等円滑化促進方針について

移動等円滑化促進方針とは

移動等円滑化促進方針とは、バリアフリー法第24条の2に基づく、移動等円滑化促進地区内で定める施設等におけるバリアフリー化の方針である。

中野区では、移動等円滑化促進地区以外の区内全域においても本方針に基づき施設のバリアフリー化を推進する。

移動等円滑化促進方針の考え方

移動等円滑化促進方針では、国や東京都のバリアフリー化の基準や、鉄道・バス事業者のバリアフリー化の計画、区民アンケートや団体ヒアリングの結果を基に分野別（鉄道駅・バス・道路・交通安全施設・公園・建築物・心のバリアフリー）の方針を作成する。

● 移動等円滑化促進方針について

(1) 鉄道駅

①安全・安心に利用しやすい駅の整備

- ・ 誰もが外部から駅のプラットフォームまで円滑に移動できるバリアフリー化された経路を確保し、車両等へスムーズに乗降できるよう、連続性のある動線の整備を推進する。
- ・ 階段での転倒防止対策やプラットフォームでの転落防止対策など、誰もが安心、安全に利用できる施設、設備の整備、改善を行う。

②利用しやすい設備の整備

- ・ 誰もが利用できるように配慮したエレベーター、エスカレーター、トイレ、改札口、券売機等の設備を整備する。

③わかりやすい誘導案内設備の整備

- ・ 駅構内の案内は、情報の内容、表示の方法やデザイン、掲出の位置などを考慮し、誰にでもわかりやすいものとする。
- ・ 鉄道駅の円滑な利用を支援するため、施設・設備の位置及び内容を知らせる視覚障害者誘導用ブロックや音声案内設備などの設置に努める。

● 移動等円滑化促進方針について

(2) バス

①利用しやすい車両の導入・車内環境の整備

- ・ ノンステップバスなどバリアフリー化された車両の導入やわかりやすく、見やすい車内行先表示機の設置など、誰もが利用しやすい車両の導入、車内環境の整備を推進する。

②待合環境の確保・整備

- ・ バス停留所は、道路や駅前広場等の整備状況を踏まえて、屋根・ベンチの設置を検討することや、音声案内設備の設置に努めるなど、利用者に優しい待合環境確保・整備を推進する。

● 移動等円滑化促進方針について

(3) 道路

誰もが利用しやすい道路・交通環境の整備

- 歩道の改善（勾配・段差の改善、幅員の確保等）や適切な位置、材質の視覚障害者誘導用ブロックの設置、駅前広場の整備など、誰もが安全で快適に通行できる歩行者空間の整備を推進する。
- 無電柱化の推進や道路上の自転車の駐車、不法占用物の是正など、通行の支障となる障害物を排除することで、歩行者に優しい通行環境を確保する。
- 路線バスネットワークの維持・拡充や区内を円滑に移動できる公共交通サービスに関する検討を進め、区民の快適な移動と回遊の確保を図る。
- 案内標識は、見やすさ、わかりやすさに配慮して整備を行う。

適切な交通安全施設の整備

- 道路を横断する視覚障害者の安全を確保するため、音響式信号機の設置や、横断歩道のエスコートゾーンの設置を推進する。
- 路面標示や道路標識は、利用者が視認できるよう適切な状態で維持管理を行う。

● 移動等円滑化促進方針について

(4) 公園

安全で快適に利用できる公園の整備

- 主な出入口及び園路は、平坦で滑りにくい舗装とすることや適切な通路幅、勾配、段差に改善をするなど誰もが安全に利用できるように配慮した構造とする。
- 誰もが自由にいつでも使えるように配慮した施設（遊具、トイレ、ベンチ、水飲み等）を整備する。

(5) 建築物

ユニバーサルデザインに配慮した建築物の整備

- 中野区区有施設のユニバーサルデザイン導入ガイドラインを参考に、誰もが利用しやすい区有施設を整備する。
- 東京都福祉のまちづくり条例や中野区福祉のまちづくりのための環境整備要綱に基づく届出の対象となる建築行為において、建築物のバリアフリー化が図られるよう適切な審査を行う。

● 移動等円滑化促進方針について

(6) 心のバリアフリー

障害者への理解促進・啓発活動

- ・ 障害の理解促進のため、区民向け講演会の開催や小・中学生へのリーフレット配布、障害者との交流事業の実施など、障害のある人について知り、理解する機会を設ける。
- ・ 支援や介助を必要とする方に対して、適切な対応や必要な介助を行うための知識と技術の向上を図るため、施設の職員等の研修・教育の充実を図る。

適切なコミュニケーション

- ・ コミュニケーションツールを活用し、支援や介助を必要とする方と円滑な意思疎通を図り、施設の利用や移動をサポートする。
- ・ 手話通訳者や代筆・代読支援者等、多様な意思疎通支援者を養成する。

施設や設備の適正な利用、マナーの向上

- ・ 施設の適正な利用や自転車利用者のマナー向上のための啓発活動や広報活動を推進する。

情報の提供

- ・ 誰もが円滑に施設を利用できるよう区のバリアフリーマップや鉄道、バス事業者のウェブサイト・アプリにて、施設の設備や車両などのバリアフリー化の状況などを提供する。

スケジュール

年度	令和6									令和7											
月	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
検討内容	・バリアフリー法改正の確認 ・現構想の進捗確認 ・地域現況、関連計画の整理等 ・アンケート調査票の作成				・区民アンケート ・団体ヒアリング		・移動等円滑化促進地区、重点整備地区の検討			・まち歩き点検の実施 ・特定事業等の検討				・素案検討		素案作成	意見交換会 案検討		案作成	パブリックコメント	構想改定
協議会	● 第1回				● 第2回				● 第3回		● 第4回	まち歩き ↔			● 第5回			● 第6回		● 第7回	

第1回	・改定の概要説明 ・スケジュール ・区民アンケート、団体ヒアリングの案内
第2回	・現構想の進捗状況 ・改定に向けた課題と方針 ・促進地区、重点整備地区の設定の考え方 ・区民アンケート、団体ヒアリングの内容
第3回	・区民アンケート、団体ヒアリングの結果報告 ・移動等円滑化促進地区、重点整備地区の設定 ・移動等円滑化促進方針の検討

第4回	・まち歩きの案内
第5回	・素案の提示 ・意見交換会の案内
第6回	・意見交換会の結果 ・案の提示 ・パブリックコメントの案内
第7回	・パブリックコメントの結果 ・最終案の提示

● その他

第4回中野区バリアフリー基本構想改定協議会について

開催概要

会 議：第4回中野区バリアフリー基本構想改定協議会

開催日時：令和7年6月2日（月）14：00～16：00

開催場所：中野区役所 会議室

議 題：1. まち歩きのルートについて

2. まち歩きで見る視点について

3. 特定事業の検討について